

◆職場内家庭教育研修会◆

社会福祉法人 榎の木福祉会

日時：令和7年11月19日(水) 午後5時00分～  
会場：かしの木の里  
講師：中部大学現代教育学部 非常勤講師  
清水 茂 氏  
演題：『よりよいコミュニケーションづくりに向けて  
～知らないうちに損を招く表情～』



一宮市内の様々な障がい者サービス施設で働く方々が参加して職場内家庭教育研修会が開かれました。勤務時間終了後にもかかわらず44名の方が参加しました。

時節にちなんだ話に始まり、初対面の第一印象をよくするための「目力を強くするトレーニング」に取り組むうちにどのグループも打ち解けた雰囲気になりました。



成功表情トレーニング

続いて2種類、各9項目からなるチェックテストによる人間関係タイプ診断で自分の傾向を把握した後、「相手を安心させる豊かな表情」「血色がよく艶のある成功表情」「自然な笑顔で信頼を気づく表情」「シャープな輪郭で信用を作る表情」のためのトレーニングに取り組みました。

次に、5領域各10問の質問に答えてその結果から自己分析をする活動に取り組みました。領域ごとに答えを点数化して折れ線グラフに表し、その形と点数の高い領域、低い領域に着目して自分のタイプを判断するものです。領域ごとに点数に応じたアドバイスも用意され、各自に応じたアドバイスが得られるようになっています。その後理想のタイプの折れ線グラフを作り、現実の自分のグラフと比較しました。

最後に体をリラックスさせるエクササイズを実践した上で、「柔軟性」と「しなやかさ」を持ち味とする「柳」の話を拝聴して研修会が終わりました。

「2時間があつという間だった」という感想も多く、楽しみながらたくさんのことを学べる有意義な会であったようです。



自分は何タイプ？

参加された方々の感想より

- 画面での説明とアンケートやチェックリスト、自分を使つてのマッサージを盛り込んでいただき、とてもメリハリがあり、楽しく学ぶことができました。家族との関わりや、日頃の支援、看護に活かしていきたいです。
- とても楽しく、聞きやすく、リラックスした時間を過ごさせていただきました。性格テストで自分を振り返ることもできました。リラックス法を家族にも伝えます。
- 表情についての話や性格分析をとおして自分を見つめ直すきっかけになりました。